【自由民主党】の参議院2022選挙公約

**〔外交・安全保障〕**ロシアに対し厳しい制裁措置を講じ、ウクライナおよび周辺国への人道復興支援を強化する。来年の先進７カ国（Ｇ７）議長国として普遍的価値に基づく国際秩序の維持・発展に主導的役割を果たす。核軍縮・核不拡散体制を強化する。

　国家安全保障戦略を改定し、新たに国家防衛戦略、防衛力整備計画を策定する。北大西洋条約機構（ＮＡＴＯ）諸国の国防予算の対国内総生産（ＧＤＰ）比目標（２％以上）も念頭に、来年度から５年以内に防衛力の抜本的強化に必要な予算水準の達成を目指す。弾道ミサイル攻撃を含むわが国への武力攻撃に対する反撃能力を保有する。経済安保政策を推進する。

**〔原油高・物価高対策〕**燃油価格の激変緩和措置を継続する。サプライチェーン（供給網）の強靱（きょうじん）化を図る。賃上げ促進税制の活用などにより、中小企業の賃上げを後押しする。生活関連物資などの値上げを注視し、「便乗値上げ」防止に取り組む。中小企業の資金繰りを支え、事業再生・再チャレンジを支援する。

**〔災害対策・復興〕**公共事業の必要な事業量・事業費を確保する。災害関連死ゼロを目指す。東京電力福島第１原発の廃炉を安全・着実に進め、多核種除去設備（ＡＬＰＳ）処理水の処分にかかる風評対策に万全を期す。福島県の帰還困難区域について、２０２０年代をかけ、希望者が全員帰還できるように全力で取り組む。

**〔感染症対策〕**ワクチン接種の推進、検査能力の拡充、国産治療薬やワクチンの確保、司令塔機能の強化などに取り組む。地域交通・航空の事業継続・再生、観光の需要喚起や高付加価値化などの支援を強力に行う。

**〔新しい資本主義〕**人への投資を促進し、２５年ぶりの本格的な賃金増時代を創る。最低賃金引き上げ、賃上げ税制、非財務情報の開示などを進める。経済成長を実現し、財政の健全化を進める。「貯蓄から投資へ」の流れを大胆に生み出し、資産所得倍増社会を実現する。

**〔デジタル田園都市・農林水産業〕**光ファイバーや５Ｇなど、情報インフラ基盤の整備を推進する。テレワークの促進などにより、地方への新しい人の流れを創り出す。食料自給率・自給力の向上に努め、食料安保関連予算を確保する。

**〔憲法改正など〕**技術革新、安保環境、時代や社会生活の変化に応じ、憲法をアップデートする。全国各地で対話集会などを積極的に開催し、憲法改正の必要性を丁寧に説明する。衆参両院憲法審査会で改正原案の国会提案・発議を行い、国民投票を実施し、改正を早期に実現する。党運営の新たな指針「自民党ガバナンスコード」に基づき、党改革を進める。